

はじめに

飯 島 康 之

本学会の研究大会は、例年 12 月に愛知教育大学キャンパスにて実施してきました。今回、コロナ禍に際して、義務教育関係の多くの研究会は中止となる中、本学会の研究大会はどのような形がよいのかを、議論させていただき、こういう時だからこそ、大学・附属学校からの情報発信をさせていただくべきという結論にいたり、下記のように実施させていただきました。本誌には、当日発表で使われたパワーポイントの資料などを掲載させていただきます。

シンポジウム：コロナ禍における私たちの試み・提案

期日：令和 2 年 12 月 12 日(土)

日程：13:00 - 16:00

挨拶・趣旨説明(飯島)

附属学校における取り組み

- ・名古屋小学校(岩井)
- ・岡崎小学校(木村)
- ・名古屋中学校(松元)
- ・岡崎中学校(山田)
- ・附属高校(神谷)

大学における取り組み・提案と議論

オンライン授業の在り方

- ・山田：コロナ禍における大学教育の実態と反省 オンライン vs オンデマンド
- ・飯島：論点整理と議論

作るべき / 利用すべきコンテンツと、学びの支援のあり方

- ・高井：算数・数学の授業のためのソフトあるいは動画コンテンツのあり方
- ・飯島：論点整理と議論

クラウドシステムと新しい利用の可能性について

- ・青山：大学・ソフトバンク連携と今後の環境整備に関すること
- ・飯島：論点整理と議論

閉会のあいさつ(飯島)